

# 放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

事業所名: 夢門塾 新市

記入者: 大下 橋本 中山 近藤 森本 中村

※あてはまるところに○印し、改善点等ご記入ください

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である		4	2	・運動室が狭く仕切りがない為、音が響きストレスを感じている利用者もいる。公園に出れない冬季は特に。 ・クールダウンの部屋があればいい。
	②	職員の配置は適切である	1	2	3	・死角をつくらないように全ての部屋に職員を配置している。 ・他事業所の応援や公文で抜けると厳しい。
	③	衛生面の管理が行き届いている	4	2		・毎日、次亜塩素酸での掃除を行っている。 ・玩具等の衛生面が気になる。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	1	5		・毎朝のミーティング、月1回のミーティングを行っている。 ・利用者の様子などは申し送り帳に記載している。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	2	4		・保護者向けのアンケートを実施し、それを元に改善に努めている。
	⑥	自己評価の結果を公開している	4	2		・公開している。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	5	1		・積極的に参加している。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	4	1	1	・利用者に対してどのような支援が必要か職員全員で話し、個別支援計画をたてている。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	5	1		・活動の計画はみんなで話し合っている。 ・その日のリーダーや公文担当を決めスムーズに業務が行えるようにしている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	5	1		・同じ活動にならない様に、その日のメンバー、人数を配慮し考えている。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	5		1	・外出時は、担当を決め利用者に支援している。 ・福山市のHPや広報を見て、イベントに参加している。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	3	2	1	・個人の特性だけでなく、関係性も考慮している。 ・集団活動への参加が難しい利用者には個別のプログラムを考えている。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	1		・毎日のレクリーダーを決めている。 ・支援の内容などは朝のミーティング時に確認している。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			・支援内容を記録に残し、日々の支援に役立てている。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	5	1		・支援計画の更新時には、モニタリングを行っている。
⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている		6		・周知していない。	

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行えている	4	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・下校時刻、行事計画等のコピーを頂き、変更とがあった場合には速やかに連絡をとっている。</li> <li>・送迎時のトラブル発生に対しては、管理者に連絡をとりスムーズに解決できるようにしている。</li> </ul>
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との情報共有と相互理解に努めている		4	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機会がありません。</li> </ul>
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している		4	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の時点で該当者がありません。</li> </ul>
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後等デイサービス連絡協議会に在籍している。</li> </ul>
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳、コドモン、送迎時にその日の様子を伝えている。</li> </ul>
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	3	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時に説明を行っている。</li> </ul>
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	2	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お話しがあればいつでも相談を受けるようにしている。</li> </ul>
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	2	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に1度家族交流会を開催し、保護者間の交流を図っている。</li> </ul>
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者への報告、管理者から保護者様への対応を迅速に行う様になっている。</li> </ul>
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1回の夢だより、行事計画を発行している。</li> </ul>
	㉗	個人情報に十分注意している	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人名の入っているものや、不要になった資料等は直ちにシュレッターにかけている。</li> </ul>
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚障害の利用者には、簡単な手話、指文字で支援している。</li> <li>・聴覚障害の保護者様には、メールやFAXで連絡をとっている。</li> </ul>
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	2	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所全体の祭りやイベントに積極的に参加している。</li> </ul>
非常時などの対応	⑳	緊急対応、防犯、感染症マニュアルを策定し、周知している	4	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルで周知している。</li> </ul>
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・水消火器を借り、2・3ヶ月に1度の避難訓練を行っている。</li> </ul>
	㉒	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修には全員参加している。</li> </ul>
	㉓	いかなる場合も身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	1	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そのような状況に立ち会った事がない。</li> </ul>
	㉔	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬服用後、職員2名で確認し様式にサインしている。</li> </ul>
	㉕	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・何かあれば記入し、みんなが共有できるようにしている。</li> </ul>



